

新年のご挨拶



新年明けましておめでとうございます

皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
湯布院駐屯地の皆様には、我が国の平和と安全を守る重要な任務をはじめ、災害派遣や国際貢献など昼夜を問わず精励されていることに対し、衷心より敬意を表します。また、平素からの特段のご配慮に加え四月の熊本地震への迅速な災害派遣、そして復旧支援に対し心から感謝申し上げます。
さて、近年の混沌とした国際情勢や異常気象による大規模災害など、非常時における自衛隊の役割や自衛隊に対する国民の期待は大きくなっており、



竹田市 市長 勝次 首藤

過去に幾度となく、大水害を経験した本市といたしましても、湯布院駐屯地との連携をより深く、市民が安心して生活できるまちづくりに取り組んでいく所存です。災害に強い、安心・安全なまちづくり実現のため、これまで以上のご支援、ご協力をお願い申し上げます。
結びに本年が平和で災害のない年でありませう、あわせて湯布院駐屯地の益々のご発展並びに隊員皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

平成二十九年 元旦

新年明けましておめでとうございます

皆様には輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、平素より当市の防災行政をはじめ、各種施策にご理解、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、昨年四月に発生した熊本県熊本地方から大分県中部にわたる平成二十八年熊本地震では、本市を含む多くの地域が被災しました。地震による被害が大きかった地域におかれましては、今なお多くの人々がその影響に苦しんでいます。このような災害を体験し、地域の防災を担う自治体に課せられた責務と関係諸機関の連携の重要性を痛感したところです。



豊後大野市 市長 祐輔 橋本

自衛隊湯布院駐屯地におかれましては、熊本地震発生直後から、本市へ隊員を派遣していただき、必要時に迅速な対応ができる体制を取っていただきました。このことに対して感謝申し上げます。また、このような被災時の対応に、担われる業務の大きさと重要性に敬意を表すとともに、その存在と活躍を頼もしく感じております。
今後とも、自衛隊の方々をはじめ関係諸機関のご協力を得ながら、地域防災に努めたいと考えています。
結びに、本年も貴駐屯地の更なるご発展と、隊員の皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念申し上げますとともに、今後とも当市の市政運営に変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

平成二十九年 元旦

新年明けましておめでとうございます

湯布院駐屯地の皆様には、日本の独立と安全を守るという崇高な任務のため、日夜訓練に精励されていることに対し、衷心より敬意を表します。
また、平素から佐伯市行政の推進につきましまして、御協力を賜り厚くお礼を申し上げます。
さて、昨年、4月に最大震度7を記録した群発地震により、熊本・大分両県に甚大な被害が発生しました。とりわけ県内では由布市の被害が深刻で、貴施設には被害はなかったとお聞きしましたが、隊員の皆様におかれましては、由布市をはじめ被災地での復旧支援活動に賛助に取組んでいただき、誠にありがとうございました。あらためて敬意を表します。
佐伯市におきましても、十月に襲来した台風十六号により、記録的な集中豪雨に見舞われ、土石流等による多数の住宅被害や農業被害が発生しました。



佐伯市 市長 西嶋 泰義

頻発する自然災害が、かつてないほど身近な問題として突きつけられるなか、これまで以上に、災害に強い町づくりに取り組む必要性を強く感じております。湯布院駐屯地におかれましても、佐伯市防災行政の推進に對しまして、引き続き、変わらぬ御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。
むすびに、湯布院駐屯地の更なる御発展と隊員皆様方の御健勝と御多幸を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

平成二十九年 元旦

第132特科大隊



第一三二特科大隊長
二等陸佐
榎 貴博

新年明けましておめでとーございます
隊員並びにご家族の皆様へおかれましては、誠に新年をお慶び申し上げます。昨年発生した熊本地震において、これまでの訓練の成果を遺憾なく発揮して地域復興の一助を担うことができましたことは、隊員一人一人の努力と隊員方の常日頃から心温かいご指導ご鞭撻の賜であり、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。
また、米海兵隊射撃支援並びに北海道で実施された実射検閲、種子島で実施された鎮西演習、日米共同指揮所訓練等長期間の演習が続き、皆様方は格別のご厚直を賜り厚く御礼申し上げます。大隊として多くの成果を残すことが出来ました。
本年も隊員一同、あらゆる事態に即応して任務を完遂できるように精進努力する所存でありまして、引き続きご指導ご鞭撻ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。最後に、皆様方の益々のご健勝ご多幸を祈念申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。
平成二十九年元旦

第5地对艦ミサイル連隊



第五地对艦ミサイル連隊長
一等陸佐
宮崎 章

謹んで初春のお慶びを申し上げます
隊員、ご家族の皆様、そして協力会、OB会の皆様におかれましては、輝かしい新年をお慶びのこと、お慶びを申し上げます。
昨年は、熊本地震や阿蘇山の爆発的噴火など自然災害の多い年となりました。連隊は、熊本地震においては、熊本地区における給水・給食支援及び物資輸送等の災害派遣活動を行いました。被災された皆様に対し心よりお見舞い申し上げますと共に、郷土の一日も早い復興を祈念しております。
一方で、我が国周辺の安全保障環境は変わらず厳しい状況にあります。連隊は、夏以降、連隊訓練検閲の受閲や鎮西演習へ参加して能力を向上させるとともに、12月には日米共同方面隊指揮所演習に参加し、日米同盟の深化とその強固さを内外に発信しました。
今年も、陸上自衛隊創隊以来の大改革の中、「強靱な地对艦ミサイル連隊の創造」を統率方針として、更なる精進に向けて邁進してまいります。変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。
平成二十九年元旦

第302観測中隊



第三〇二観測中隊長
三等陸佐
太田 吉之

新年明けましておめでとーございます
隊員並びにご家族の皆様におかれましては、輝かしい新年をお慶びのこととお慶び申し上げます。また、先の震災で被災された方々には心からお見舞い申し上げます。昨年八月に観測中隊長を拝命して以来、鎮西演習、YS七一への参加、各種検定の実施等により訓練を積み上げ、部隊・隊員の練度を向上させることができました。この間、皆様方から賜りましたご指導ご協力を対しまして、心から厚く御礼申し上げます。
本年も皆様の期待に応えるべく、即応態勢を維持しつつ、中隊一丸となつて任務に邁進していく所存でありまして、引き続きご支援ご協力のほど、宜しく申し上げます。皆様方のご健勝とご多幸を記念して新年の挨拶とさせていただきます。
平成二十九年元旦

本部中隊



本部中隊長
一等陸尉
成迫 隆徳

新年明けましておめでとーございます
隊員並びにご家族の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えることとお慶び申し上げます。こうして中隊長として二回目の新年を迎えることが出来たと厚く感謝申し上げます。
本年も、皆様との絆を大切にして、中隊一丸となつて与えられた任務の完遂に邁進していく所存でございますので、引き続きご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。
最後に、新年が皆様方にとってより実り多きものとなりますようご祈念申し上げます。挨拶とさせていただきます。
平成二十九年元旦

湯布院駐屯地 業務隊



湯布院駐屯地業務隊長
一等陸佐
今井 健太

新年明けましておめでとーございます
皆様におかれましては、良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年、湯布院駐屯地業務隊は創隊六十周年を迎えました。皆様から、業務隊への格別のご支援とご協力を賜わり、厚く御礼申し上げます。
本年は、更なる飛躍の年とすべく、隊一丸となつて「明朗、機敏、公正」に駐屯地業務及び演習場管理業務を遂行していく所存です。
新年が、皆様にとって多き年となりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。
平成二十九年元旦

第112特科大隊



第一二大隊長
一等陸佐
香川 賢士

新年明けましておめでとーございます
自衛隊協力諸団体の皆様、隊員諸官並びにご家族の皆様、新年明けましておめでとーございます。
昨年は、熊本地震に伴う災害派遣等各種事態に的確に対応しつつ、「アイトンフォース」・「キーンソード」等日米共同の海外訓練、「鎮西二十八」等国内訓練を通じて部隊の練度向上を図り、任務を着実に遂行し、参りました。本年は、水陸機動団特科大隊（仮称）新編に向け、広範多岐にわたる準備を推進しなければならず、まさに大隊の真価が問われる極めて重要な一年となります。このため、様々な困難に攻めの心を磨いて挑戦していく、気概を保持し、大隊一丸となつて邁進して参ります。
最後に、本年が皆様にとりまして、多き素晴らしい一年となることを祈念し、新年の挨拶といたします。
平成二十九年元旦

第134地区警務隊湯布院連絡班



第一三四地区警務隊
湯布院連絡班長
二等陸尉
山ノ内孝太郎

謹んで初春のお慶びを申し上げます
皆様におかれましてはつつがなく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中は格別のご厚情にあずかり、厚く御礼申し上げます。
本年も連絡班一同駐屯地の規律維持に努め、与えられた任務を完遂していく所存でありますので、皆様の変わらぬご愛顧、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
皆様方のご健康ご発展を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

平成二十九年元旦

第101特科直接支援隊



第一〇一特科直接支援隊長
三等陸佐
加藤 清博

新年明けましておめでと〜いございます
皆様におかれましては健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中は皆様からのご厚情とご協力により熊本震災における災害派遣任務を筆頭に隊の任務を完遂することができました。厚く御礼申し上げます。
本年も隊一丸となり任務の完遂に邁進していく所存でありますので、引き続き変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。
本年の皆様方のご健康とご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成二十九年元旦

第103施設直接支援大隊 第1直接支援中隊湯布院派遣隊



第一直接支援中隊
湯布院派遣隊
二等陸尉
濱武 憲市

新年明けましておめでと〜いございます
昨年は、第一〇三施設直接支援隊湯布院派遣隊として、創立以来最も少ない人数で災害派遣、教育訓練、支援業務を遂行し、多忙な一年でありました。
昨年の多忙な任務を遂行できたのも、駐屯地皆様方の協力ご理解があつてこそであり、この場をお借りしてお礼申し上げます。
今年は昨年同様に支援業務を主として各種業務及び教育訓練を実施してまいります。その教育訓練においては、第一〇三施設直接大隊として力を入れている一つが中隊主力からの少数整備組の派遣であり、我が派遣隊も少数精鋭の整備組育成を重視し取組んでいきます。
また、昨年と変わらぬご協力ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

平成二十九年元旦

第368施設中隊



第三六八施設中隊長
一等陸尉
石川 健

新年明けましておめでと〜いございます
皆様におかれましては、ご家族共々良き新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。
旧年は、皆様からのご厚情とご協力のおかげで任務を整齐と遂行することができ、厚くお礼申し上げます。
本年も与えられた任務を完遂できる中隊育成のため、挑戦を合言葉に、中隊全員が一丸となり精進努力する所存であります。
本年の皆様方のご健康とご多幸を祈念して新年の挨拶とさせていただきます。

平成二十九年元旦

第304基地通信中隊 湯布院派遣隊



第三〇四基地通信中隊
湯布院派遣隊
三等陸尉
花山 幸則

新年明けましておめでと〜いございます
皆様におかれましては健康やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中は皆様のご厚情とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
本年も派遣隊一同駐屯地のシステム通信業務のサービス向上に努め、あらゆるユーザーニーズに対応する所存でありますので、皆様の変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成二十九年元旦

第404会計隊湯布院派遣隊



第四〇四会計隊長
湯布院派遣隊長
二等陸尉
伊藤 靖

新年明けましておめでと〜いございます
昨年中は大変お世話になり、ありがとうございました。また今年も昨年と同様に宜しくお願いします。
私事で恐縮ですが、今年で三十代最後の年となりました。三十代最後だからという訳ではありませんが、今年にはなにか目標を掲げ挑戦し飛躍できる年にしたいと思えます。
みなさんもなにか目標を掲げ、この一年を過ごされてみてはいかがでしょうか？
この一年が皆様にとって実りのある一年でありますよう心よりお祈り申し上げます。

平成二十九年元旦

鎮西FTX

十月九日(日)から十一月六日(日)までの間、鎮西FTX方面隊実動演習に参加し、健康駐屯地や日出生台演習場その他、那覇駐屯地、種子島に加え海上自衛隊佐世保基地、グアム島、北マリアナ諸島の広地域に展開し演習に参加しました。この実動訓練の中で、協同対艦攻撃、陸自単独対艦攻撃の課目を演練し、部隊の練度向上及び実効性の向上を図ることができました。

本演習の目的である協同対艦攻撃では大隅海峡を進行する海上自衛隊の実艦艇を標的とし、西方特科隊が統制し五〇地対艦ミサイル連隊、海上自衛隊のP-3Cによる協同対艦攻撃要領を実施しました。

さらに陸自対艦攻撃では、火力戦團指揮統制システム(FCCS)を使用し西方特科隊の統制により五〇地対艦ミサイル連隊及び多連装ロケットシステムと連携した陸自単独対艦攻撃要領の練度向上を図るとともに、対艦レーダーによる実艦艇を標定することで各地対艦ミサイル連隊の標定精度を確認することが出来ました。

その他、火力戦團指揮統制システム(FCCS)を使用した各地対艦ミサイル連隊による射撃統制、2コレータを使用した目標情報入手・処理及び対艦ミサイル連隊と海上自衛隊の連携要領についても多くの資を得ることができました。



12式地对艦ミサイル発射機による射撃



陸自単独対艦攻撃SSMとMLRSの連携



88式地对艦ミサイル発射機による射撃



88式地对艦ミサイル弾薬積替



訓練の様子



日米共同方面隊指揮所演習「28YS」訓練開始式

十一月三十日(水)から十二月十三日(火)までの間、熊本健康駐屯地にて日米共同方面隊指揮所演習「28YS」が行われました。西部方面隊では今年で六年ぶり五回目の訓練であり、陸上自衛隊として今回で三十六回目の訓練となり特科隊からも訓練に参加しました。



本部中隊 岩崎二曹
火力調整陸曹としての功績

本部中隊 日隈二曹
システム陸曹としての功績



日米記念品(楯)の交換



訓練の様子

演習の目的として陸上自衛隊及び米陸上部隊が、それぞれの指揮系統に従い共同して作戦を実施する場合における方面隊以下の指揮幕僚活動を演練し、その能力の維持・向上を図りました。訓練終了後には相互の健闘を讃え、記念の盾を交換して、日米間の友好を深めました。

日米共同方面隊指揮所演習「28YS」

由布市防衛協会会長首藤奉文氏は、平成二十八年十月二十二日(土)市ヶ谷駐屯地において由布市防衛協会長としての功績が認められ防衛大臣より表彰されました。

防衛大臣感謝状受賞



年男・年女の抱負



今年の新年の抱負は、「初志貫徹」に決めました。これは、「初めに思い立った志を変えず、最後まで突き進む」という意味です。どうして初志貫徹にしたかという点、去年の自分を振り返ってみたいと、色々なことが中途半端で終わってしまったので、今年は気持ち強く持って物事に取り組みたいと思います。まずは武装走で一つでも速い組で走れるように頑張ります。

第一二特科大隊本部管理中隊
士長 牧田 裕貴

今年度は年男であると同時に本厄となる年でもありますので、一層気を引き締めていきたいと思っております。
今年の抱負は二点あり、一点目は陸曹となることです。部隊改編を間近に控え、自分の将来を決める基盤を作る為にも、陸曹になり、新編される部隊に貢献したいです。二点目は、感謝の気持ちを持つことです。未熟な私を支えてくださった周囲の方への感謝の気持ちを忘れず、返返しに想いで日々成長していきたいです。

第一二特科大隊第一中隊
士長 愛甲 貞士

人生二回目の年男を迎えるにあたり、今年度は自分自身のスキルアップの年にしたいと思っています。部隊通信の教育参加や、部隊改編に向けての取り組み等、新たにスタートする事が増えるので一日一日を大切に、常に向上心、探究心をもって失敗を恐れずに何事にもチャレンジしていきます。

第一二特科大隊第二中隊
士長 高野 良太

私は、今年で二十四歳になり二度目の年男を迎えます。まだまだ社会人としても陸曹としても未熟な部分が多々あると思います。年男としての抱負ですが、今年も仕事と趣味を全力で取り組みたいと思います。まず仕事面では、日々の業務を確実にこなす、自分が思い描く理想像に近づけるように頑張っていきたいと思っております。次に趣味についてですが、二年前から始めたカブトを今年にはさらに知識をつけ、より美味しいカブトを入れるように努力したいと思います。

まだまだ半年前の私ですが、これからの出会いを大切に、感謝の気持ちと笑顔を残さず日々精進していきます。

第一二特科大隊第三中隊
三曹 佐嶋 嘉稀

私は本年、人生において二回目の年男を迎えます。この節目にあたり二つの目標を掲げます。
一つ目は、初級陸曹として上司から信頼され、後輩から目標とされる陸曹になることです。目の前のことに手を抜かず、コツコツと努力して結果を出したいです。

第一二特科大隊本部管理中隊
三曹 山本 達也

今年西年を迎えることで、早くも二度目の年男となります。私は、一つ目標を掲げたいと思っております。私は現在、銃剣道訓練隊で毎日、自分に鞭を打ち、自分に厳しく、自分に負けないように努力して来ましたが、その結果、陸士の中では、誰にも負けない剣士になりました。
教官、助教の教えは、もちろんありますが、なにより自分の努力が大きかったと思います。しかしながら陸曹を相手にすると、あと一歩のところで負けてしまいます。そのあと一歩は何かを追求して陸曹にも負けない「特科最強の剣士」になる事を目標に、一年間頑張っていこうと思っております。

第一二特科大隊第一中隊
士長 小野原 恭平

今年で自衛隊入隊して、二回目の年男を迎える事が出来ました。
二回目の今年の目標は、「盛宣」と言う言葉のように当たり前の事を、当たり前にする、を目標に頑張りたいと思っております。

現在、係業務を担当していますが、背伸びするのではなく、自分の出来る範囲を全力で取り組むようにする、体力面は、一日一歩を目標に頑張ろうと思っております。何事

も全力で取り組み、困ったときは、あいつに頼もうと言ってもらえる陸曹になれるように頑張ります。

第一二特科大隊第二中隊
三曹 谷川 英也

二十四歳という二回目の年男を迎え、そして早いもので入隊して八年目という月日が経ちました。中隊配置以来、特技に関する知識・技能を高め苦学な検定科目の練成をして自衛官として少しずつではありますが成長していきたくと思っております。

第一二特科大隊本部管理中隊
三曹 大場 将士

今年度は西年ということで、無事に二回目の年女を迎える事が出来ました。そんな私の二つを挙げたいと思っております。まず挑戦したいことは、教育者としての教育の場に参画できたかなと思っております。今までは教わる立場でしたが、今は教える立場なので、未熟ではありますが、私が教わってきた事をたくさんの人に伝えて、部隊に貢献したいなと思っております。

第一二特科大隊第二中隊
三曹 井手 奏恵

私は、今年で二十四歳になり、年男になります。二十歳を過ぎると一年が早く感じています。成人して四年が過ぎた今、私に

は沢山の後輩もできました。自分自身も三曹になり責任を取ることも増えていくと思っております。そこで、私はこれから頼りにされる陸曹となっていくような責任をもつて行動していきたいです。後輩隊員の模範になれるように頑張りたいです。後輩隊員の育成と自分のレベルアップに努めていきたいです。

第三六八施設中隊
三曹 佐藤 翔太

昨年入隊した二回目の年男を迎え、そして早いもので入隊して八年目という月日が経ちました。中隊配置以来、特技に関する知識・技能を高め苦学な検定科目の練成をして自衛官として少しずつではありますが成長していきたくと思っております。

第一〇一特科直接支援隊
士長 甲斐 和盛

新年明けましておめでとございます。今年で入隊十七年目を迎えます。ますます自分が引き締まる思いです。思い起こせば熊本で入隊し、東京、千葉、湯布院といろいろな勤務地で沢山の同僚や仲間たちに支えられてきました。今年度は業務以外でも邁進し、新たな家庭を支えられるよう頑張っていきたいと思っております。

第一〇一特科直接支援隊
士長 甲斐 和盛

私は、今年で二十四歳になり、年男になります。二十歳を過ぎると一年が早く感じています。成人して四年が過ぎた今、私に

ベンチプレスを引き続き実施し記録更新するとともに体をもつと動かす趣味を見つければ、より進めるはずと、やりやりに進化できるように頑張ります。

湯布院駐屯地業務隊
三曹 西部 修

年男を、地元大分、そして幼少期を過ごした湯布院の地で迎える事に幸せを感じ四八歳を迎えた今年には「三つの目標」を掲げたいと思っております。
一つ目は、「公のために」で、厚生科長として組合員の福利厚生努め、今年には更に新たな施策を推進していきたいです。
二つ目は、「家族のために」で、長男の高校受験をしっかりとサポートし悔いのないよう頑張らせてやりたいと思っております。
三つ目は、「自分のために」で、今年は何か新たなことに挑戦し、人間としての幅を広げていきたいと考えています。何はともあれ「健康第一」で前向きに頑張りたいと思っております。

湯布院駐屯地業務隊
厚生科長 毛井 昌二

皆様今年二回目の年男を迎えました。思い返せば、入隊当初社会人として出来て当たり前のことが全く出来ていませんでした。が、上司等の親身な指導、皆さんに明るく接して、今年任期満了を迎え、成長出来たと思っております。今年任期満了を迎え、六年間得たことを生かし日々努力を重ね、周りへの感謝を忘れることなく、更に大きく成長していきたいです。

第三〇四基地通信中隊湯布院派遣隊
士長 川本 理央



新成人の抱負

私の成人の抱負は、Yes I Can です。成人するというところは、様々な場面で挑戦する機会が増えるということです。私は、少し消極的なところがあるので、これからは積極的に「私が出てきます」「私がやります」と自身を持って言える人になりたいと考えています。Yes I Can の精神を胸に様々な事に挑戦していこうと思います。

第一二特科大隊本部管理中隊

士長 稲倉 祐樹

成人を迎え、自分自身何か変わったかと思われ、特にピンと来るものはありませんが、これからは私も一人の成人者として日々の行動を改め、「責任」と言う言葉を強く意識していきたいと思えます。成人したことで飲酒や喫煙など他も様々な事への上限が外れ、今までは違う楽しさなどがあると思えますが、その分責任も自分分で取らなければいけません。成人者として自衛官として自覚を持って頑張っていきたいと思えます。

第一二特科大隊第一中隊

一士 岡崎 竜

私も暗れて成人を迎えます。同時に飲酒や喫煙が出来るようになります。これから、様々な場面で飲酒をする機会が増えてくると思えますが、飲酒をして周りに迷惑をかける等の事をよく耳にします。成人を迎えたからといって、調子に乗るような態度を取らず、落ち着いて物事をよく考え、周りに気を配ることが出来るような成人を目指します。

第一二特科大隊第三中隊

二士 田中 稜



私の成人の抱負は、誰からも頼られる落ちつきある女性になることです。まず、陸曹候補生に合格して、この成人を迎えるまでに支えてくれた全ての人に恩返ししたいです。そして人から薄いとでも思われなくても、自身で何事も積極的に取り組み、立派な大人を目指し、毎日精進していきたいと思えます。

第一三特科大隊本部管理中隊

士長 藤安 ななみ

二十歳を迎えるにあたり、ようやく大人の仲間入りです。今までは振り返ると甘えてばかりで、仕事にしても誰かがやってくれたら、と行動するにも自信がありませんでした。そこで成人の抱負を述べたいと思えます。それは、「積極性のある行動」です。これからは、「自分がやります」といえるよう、自ら進んで積極的に行くことで仕事も任せられるようになると思えます。これからは、自分のした仕事に対し成人として自覚と責任感をもって自衛隊生活を送っていきたいと思えます。

第一三特科大隊第一中隊

士長 上田 龍翔

私は、今年成人を迎える事が出来ました。あつという間の二十年が過ぎ、責任感を持つことが二つあります。一つは、責任感を持つことです。今までは遠い社会人として自分で責任を持ち自覚ある行動を自覚ある行動をしてこれからも自衛隊として生活を送っていきたいと思えます。そして、両親やお世話になった方々に感謝の気持ちをもち、恩返しのできる大人になりたいと思えます。

二つめは、努力することです。そのためには、勉学と体力向上に励み、一日も早く陸曹に昇任できるように努力していきたいです。これからも迷惑をかけませんが一生懸命頑張ります。

第一三特科大隊第三中隊

一士 松本 優也

私は、成人となり、一つの節目を迎えました。これまでは未成年だからと甘えていた部分がありました。新成人になったからには大人としての責任と自覚ある行動が求められます。自衛官として二年目を迎える私も先輩ができたので、これまで私を指導して下さいました先輩方と同様に、私も先輩を指導して行ける様な存在になりたいです。成人として成長した姿を先輩方や育ててくれた両親に見せることによって、恩返しをして行きたいです。

西部方面特科隊本部中隊

一士 馬谷 歩実

今年成人式を迎えるにあたって振り返ってみると沢山の人たちに支えられたと思えます。職場の先輩や同期、友人などがいますが特に一番は家族です。自分が高校を卒業して仕事を始めて働くことへの苦勞を知りただけ家族に支えられていたかを感じました。なので、今年は成人式を境に考え方を改め誰からも認められるように大人としての自覚を持ち大きき大人になるために精進していきたいと思えます。

第三〇二観測中隊

一士 後藤 悠真



私は、今年、成人を迎える事が出来ませんでした。成人を迎えたらという訳ではありませんが、高校生の時、部活の顧問の先生に耳にタコが出来くるくらい、お前達は、柔道の看板を背負って歩いているのだと言われていました。その言葉をわすれずこれからは一つ一つ考え行動していきたいと思えます。

第三六八施設中隊

一士 成瀬 優樹

私は、今年成人式を迎え、今までの二年間を振り返って見ると色々なことがあつて、あつという間でした。私の成人の抱負は、後輩隊に入隊し二年目となり後輩ができ、後輩に教える事が多くあり自分も仕事に対するスキルアップもしなければなりません。これからは、先輩方が作業している姿を見て学び少しでも中隊・小隊に貢献できるように努力していきたいです。そして、早く陸曹になる事を目指して、仕事も勉強も一生懸命頑張っていきます。

第三六八施設中隊

一士 錢盛 悟

私が成人を迎えるにあたって思うことは、自覚や責任を持った行動をとることです。私が思う自覚や責任を持った行動とは、上司の方に言われたことだけをやるのではなく、自分の頭で考えて行動するということです。私は今まで自分で考えず、すぐに助けてもらっていることが多くありました

が、これからは自分で考えて、自ら進んで取組み、様々な知識、技能を習得し、自覚・責任のある自衛官になりたいと思えます。

第一〇三施設直接支援大隊

士長 森本 健心

成人を迎えるにあたり、色々なことに挑戦したいと思っています。今までの自分は、指示される前に動く、いうことがなかなかできませんでしたが、そんな自分を支えてくださった先輩方のおかげで、今までは少し余裕もでき、後輩にも教えられるようになりました。まだまだ未熟ですが、指示される前に動き、何事にも挑戦して、今よりも成長した自分になりたいと思えます。

第一〇三施設直接支援大隊

一士 中川 一樹

平成二十八年の四月に二十歳になり成人を迎える事が出来ました。今後の抱負は自分の年齢に恥ずかしくない行動・言動を心掛ける事です。心はまだまだ十代で甘えもありますが、たくさん困難や問題に對峙し、心身共に成長して強く立派な大人に近づけるよう日々精進していきたいです。

第三〇四基地通信中隊

士長 水町 如那

